令和５年度　軽井沢東部小学校　グランドデザイン

軽井沢町「こぶし教育」

心豊かでたくましい
　軽井沢の子どもの育成
こ：こころ豊かに
ぶ：ぶんかを育て
し：しぜんを愛する

保護者・地域の願い

・小規模校の特性を生かしたアットホームな学校
・きめ細やかな支援
・地域の財をいかした教育活動
・あいさつが響く学校
・意欲的に取り組む子
・粘り強く取り組む子

学校教育目標

風土に恥じない　爽やかな人になれ
やさしく　かしこく　たくましく

目指す学校像

○子どもを学びの中心においた学校
○子どもが安心して、楽しく、みんな一緒に学べる学校
○保護者・教職員・地域のみんなで創る学校

重点目標

「自分でつくる」「仲間と一緒につくる」子どもたちの育成

【つけたい力】
①自らをコントロールする力
②他者とつながる力
③新しいものを創り出す力

学校長の願い

～東部小の子に願う姿～

「自分の考えを持ち、自ら行動したり発信したりできる子」
「自分だけでなく仲間の良さ、苦手なことも認め、大事にしながら協働できる子」
「地域に誇りを持ち、地域の人と積極的に関わり学び、地域から大事にされる子」

子どもたちの合言葉

にこにこ
わく わく
こつこつ
みんなでいっしょに
がんばる東部っこ

大切にしたい取組「つながる」「えらべる」「つくる」

「対話」「異年齢活動」「選択」「挑戦」「発信」

重点目標具現化の具体的な取り組み

～集団づくり～「笑顔いっぱい」

「自分だけでなく仲間の良さを認め、協働できる子」
「仲間のために自ら行動できる子」

重点活動

○「対話」の充実
・学級会，道徳，児童会で生まれる「対話」を大切にし、「対話」を通してつけたい５つの力を高めていく。
・子どもと子どもをつなげ、「対話は楽しい」と感じられるようにファシリテートする。

○「わからない」「教えて」が安心して言える学級づくり
・多様な子どもたちが安心して自分の考えを話せる場をつくり、自尊感情を高める。
・「わからない」とつぶやいた子どもに寄り添い、教師が価値づける。

○異年齢交流活動の活性化
・日常の授業だけでなく、児童会活動や縦割り清掃、読み聞かせ、全校対話を通して、自尊感情や自己有用感、仲間と関わる喜びを高める。

～授業づくり～「わくわくしよう」

「自分の考えを持ち，自ら行動したり、発信したりできる子」
「仲間の考えを聴いて、自分の考えを広げ、新たな問いをたてられる子」

重点活動

○「対話」を大切にした授業づくり
・子どもが「対話」をしたくなるような学習課題、「対話」を通して新たに問いを自ら立てられる場面の設定
・友との協働的な学び「対話」を通して自分の考えを広げられる授業

○やってみたいを大切にした学びの充実
・探究的な学習、体験学習等を通して、疑問をみんなで解決する学び
・地域素材を活かした学び（軽井沢学）の学習単元を学級の中核活動に位置付け、総合的な学習や生活科で推進する。

○ひとりひとりの学びに寄り添った個別、協働的な授業づくり
・学び合いを通して、自らの学びを深めていける授業
・子どもとの「対話」を通して、自分に合った学習の進め方で課題に取り組める指導・支援

～身体づくり～「やってみよう」

「自分たちで決め、つくる喜びを味わえる子」
「あきらめずに最後まで、こつこつ取組める子」

重点活動

○自分の学びを自分でつくり出す学習、児童会活動の推進
・行事を学校のみんなで一緒に創る。
・子どもを信じ、任せる指導
（運動会，軽東祭における連学年種目の企画，運営）
・学校生活の課題を自ら見いだし、解決する力を高める活動をサポートしていく。

○自分と向き合い取り組む活動
・自分でめあてを立て、やり抜く喜びや達成感を味わう活動を支援する。（マラソン記録会）
・働くよさを感じる清掃活動

○自ら体を動かし鍛える場
・軽井沢の特色を活かした活動の充実
（スケート・カーリング教室）

大切にしたい教職員の姿勢

○「対話」のねらい、形態の工夫といった研修を積み重ねていきます。
○「聴く」姿勢を基本とした子どもの支援を行います。
○「指導」を「伴走・支援」へと転換する誰一人残すことなくすべての子どもの学びを保証します。
○安全，安心な学校づくりを目指します。
・体罰厳禁・いじめを許さない・生徒指導はスピードが誠意
○全職員で、すべての子どもにかかわります。
子どもに寄り添い、見下さず、可能性を信じ、決めつけず、見捨てず、あきらめない（Children First の精神）
○開かれた学校づくりに心がけます。
（学校だより、学校 HP、授業公開）

児童に身につけさせたい基本的な姿勢

○授業に向かう姿勢
・聴く力の向上　・自ら考え、行動、発信
・自分の学びをつくる
○いじめをしない，させない，許さない心
○当たり前を大切にした安全な生活
・あいさつ　・清掃　・生活の約束を守る
・場に応じた行動、言葉遣い、気遣い　・交通安全

＜取り組みに対する検証・評価＞
学校アンケート「学校は楽しい」「自分には良いところがある」の質問項目について「そう思う、だいたいそう思う」と答える児童が９０％以上になるように取り組んでいく。